

行政内部の情報化

- 税務関係から委託処理開始
- 電子計算機自己導入(税・住基一体)
→ 情報処理適用業務の順次拡大
- 財務会計システム導入
→ 全庁型システム運用開始

■第三次総合計画策定

- ・情報通信網の整備促進
- ・高度情報施設の整備促進
- ・地域情報化の促進

■新庁舎情報センター構想

- ①地域の情報拠点を整備し、地域情報化・行政情報化を促進する
- ②情報化を通じた住民の交流拠点として機能する
- ③住民サービスの向上と地域の活性化を図る
- ④住民の情報リテラシー向上に寄与する

■せいかネットアッププラン策定
・・・行政情報化・地域情報化のアクションプラン

- 情報ネットワーク整備開始
→ 旧庁舎内LAN、外部組織WAN
→ 各課一台メール環境整備
- 各種システムのオープン化実施
→ 基幹システムのC/S化
→ インターネット接続環境の強化
※通産省先進アプリケーション基盤施設整備事業
- 各種インターネットサービス開発
※通産省生活空間創造情報システム開発事業、等
- 各種イントラ向けグループウェア自己開発
・会議室・公用車予約サービス
・スケジュール管理サービス

新庁舎情報センターの完成(2月26日)

- 情報ネットワークの庁内整備完成
※総務省自治体ネットワーク施設整備事業
- 職員一人一台パソコン利用環境整備完了
- 職員ICスマートログオンカード導入
- 総合窓口支援システム稼動
→ 本格的ワンストップサービスの実現

■第四次総合計画策定

- ・情報通信基盤の整備・充実
- ・地域情報化の推進
- ・高度情報化に対応した環境の整備

- 情報セキュリティポリシー(内部規程)制定
- 「地域づくり総務大臣表彰」の受賞
情報化によるまちづくり部門
- 公的個人認証サービス開始

■精華町情報化基本計画策定

- 京都府・市町村共同システム運用開始(施設予約システム)
- 京都府・市町村共同基幹業務システム運用開始(予定)

昭和49年
昭和53年
昭和59年

平成 元年
平成 4年

平成 5年

平成 6年

平成 7年
平成 8年

平成10年

平成11年

平成12年

平成13年

平成14年

平成15年

平成16年

平成17年

平成19年

平成20年

平成23年

平成24年

地域の情報化

※学研都市建設構想起こる

- ATRオープン
※精華・西木津地区中心地「光台」まち開き
- BBCC新世代通信網実験協議会設立
- 住民票自動交付機サービス開始
→ 全国町村レベル初
- ※中核施設けいはんなプラザ竣工

- 株式会社キネットによるCATVサービス開始
- FMMC(財団法人マルチメディア振興センター)によるFTTH実証実験の開始
- 自動交付機サービス拡充
→ 端末増設、取扱証明書拡大

■新庁舎建設構想検討委員会

- ①21世紀の新しい時代潮流に対応した新庁舎
- ②「緑豊かな調和のとれた 学研都市精華町」にふさわしい新庁舎
- ③開かれた、親しみやすわかりやすい新庁舎
- ④住民サービスと事務効率の向上を図れる新庁舎

情報通信施策の積極的誘致活動の開始

- 相楽郡4町立図書館ネットワークシステムの総合目録検索サービス開始(4月)
※郵政省広域の情報通信ネットワークモデル事業
- けいはんなギガビット・ラボオープン(4月)
- 京都ギガビット・ラボオープン(11月)
→ インターネットの普及促進(500世帯にインターネット専用端末配布)
→ システム開発環境の整備
- 株式会社キネットによるCATVインターネットサービスの開始(8月)
- 個人認証インターネットサービス開始(12月)
・インターネット公共施設予約サービス
・インターネット健康相談サービス
- NTT西日本による「フレッツ・ISDN」(8月)及び「フレッツ・ADSL」(秋)サービス開始

ブロードバンドインターネット環境の実現

- 地域イントラネットを活用した映像配信サービスの着手(12月サービス開始)
- NTT西日本による「Bフレッツ」及び株式会社ケイ・オプティコムによる「eoホームファイバー」サービス開始
- 住民基本台帳ネットワーク運用開始
- 京都デジタル疎水ネットワーク運用開始
- ITボランティア制度の整備
IT基礎講習、IT相談窓口等で活躍

- 地上デジタル放送への対応(公共施設のテレビ等更新)